

行動すれば 何か変わる

令和元年9月13日(金)の一般質問(1日目)に、福岡県立稲築志耕館高等学校の生徒26名が、市議会を傍聴しました。

目的は、地方政治の実際を観ることで地域の出来事に興味・関心を持たせ、地域を愛する心の育成を図ることです。

議会傍聴



私たちの目にはこう映りました

普段の生活で自分が行動すれば、何か変わるものではないかと考えることができます。

人のためになる仕事がしたいと強く思いました。

今回学んだことを高校生議会で活用したいです。

自分が住んでいる場所の状況や改善すべきところに気付くことができました。

選挙ができるようになったら、人材と市の未来を考えながら投票したいと思います。

議員の皆さんのが、私たちのことを考えているのだから、私たちも選挙に行ってよりよい生活ができるよう投票したいと思います。

